

イスリス
国際生命情報科学会 (ISLIS) とは
International Society of Life Information Science

本学会は 1995 年の設立以来、下記趣意を掲げて学術活動を活発に行い、
小学会ながら高い国際的評価を受けている、純粋な学術団体です。
約 10 カ国に 220 名の会員と、8 カ国に情報センターを有します。

学 会 趣 意

20 世紀の科学・技術は、主として意識・精神・心から独立した物質世界を
研究対象としたパラダイム（枠組）を築き、その範囲内での成果を納めてまいり
ました。

しかし、20 世紀のパラダイムの成果あるいはその延長ではとても説明できそう
にない現象が、意識・精神・心が関与する分野などでは現実に存在している可能性
が指摘されております。

本国際学会は、国際的英知を結集し、その未知な現象を科学的実証に基づき明確
化させ、その特性と、原理の解明をめざし、21 世紀の科学・技術の新パラダイム
を切り開き、科学・技術の革新ひいては人類の平和な文化と福祉の向上へ寄与する
ことを趣意といたします。

真に科学的実証に基づき研究する科学・技術者、研究者および学生の皆様の
本国際学会へのご入会を切に期待いたします。
また、まじめで、特殊な能力をお持ちの方（技功会員）や、本学会の発展をご支援いただける
個人および団体（賛助会員）の、ご入会をお願い申し上げます。

主な研究分野

生体機能、脳生理学、人体科学、気功および「気」、生体放射、健康科学
（東洋医学、伝統医学、相補代替医療、統合医療、精神神経免疫学）潜在能力、
各種精神活動、意識、瞑想、超心理現象、感覚外認識、精神的物理現象、
生物特異機能、その他

定期的活動

国際学会誌 ***Journal of International Society of Life Information Science***
英文（和訳付）を年 2 回、3 月と 9 月号を発行（17 号を完全定期発行済）
各号の目次が本書第 4 部 2 章に有り。

生命情報科学シンポジウム 春、夏に年 2 回 主催（17 回開催済）
国際シンポジウム 数年に 1 回主催

（2002 年 8 月に幕張で開催済、2004 年 8 月にソウルで開催（詳細は最終部分参照））

連絡法やホームページ等は、最終頁をご覧ください。